



ロータリー2024～2025年度 会員一人一人が主役、つながりを広げ、 さあ行動しよう

第2840地区 2024～2025年ロータリーのテーマ

館林ロータリークラブ会報

R.I加盟承認 1958年6月2日

Club ID 13956

2024年11月8日(金) 第3215回例会報告 (No. 18)

点 鐘・ソング 奉仕の理想

— 会 長 挨拶 —



関井 宏一 会長

皆さん、改めましてこんにちは。

昨日、アメリカ大統領選で、またバイデン大統領を破ってというか、トランプ大統領がですね、返り咲きという形で、結果が決まりました。それによってですね、いわゆるクリーンエネルギーを推進していたバイデン政権が、ドランプでアメリカファーストということで、クリーンエネルギーというよりも、アメリカが潤うような政策をとるというところで、クリーンエネルギーに今まで携わってきた会社の株価が一気に下がったというような話が出ております。そんな中、ロータリー財団のほうで環境に関する開発に関しての寄付をやっているそうです。なので、国の支援がやっている環境に関する問題は、ロータリーのほうからある程度資金援助ができるという流れになっているところもありますので、ぜひ財団のほうへの寄付を引き続きよろしく願いをいたします。

後はですね、来週は10クラブ合同ゴルフコンペで夜間例会となっておりますので、よろしく願いいたします。また、年末に近づくとつれて、色々忙しい中、最近物騒な事件が多発しておりますので、ぜひそのへんもご注意くださいながら、年末を乗り切っていければというふうに思いますので、よろしく願いいたします。

本日は卓話で郷土史研究家の高瀬光博様がおいでになっています。それと米山奨学生のシェルパ・ニマ・テンディ君が来ております。以上で挨拶を終わりにします。

— お 客 様 の ご 紹 介 —

郷土史研究家 高瀬 光博 様

米山奨学生 シェルパ・ニマ・テンディ 様

— 使 用 済 切 手 寄 贈 —

株式会社 小暮商店 様

— 会 務 報 告 —

関井 宏一 会長

今後の予定

R 6. 1 1. 8 (金) インフォーマルミーティング
於・ニューミヤコホテル館林

対象者 関井 宏一・小堀 良武・本島 克幸
藤島 厚・根岸 利正・堀越 貴之
矢島 孝昭・小池 和敏・鈴木 誠
堀越 丈礼・石倉 利昭・関口 良幸
斉藤 正人・海宝 雄人・松本 隆志
田中 聡美・島田 直樹

R 6. 1 1. 8 (金) 公共イメージ・ICT推進
セミナー
於・前橋問屋センター会館

対象者 関井 宏一・小堀 良武・小暮 雅丈
R 6. 1 1. 9 (土) 第2回地区補助金委員会
於・前橋商工会議所会館

対象者 山本 樹

R 6. 1 1. 1 5 (金) 第4分区A・B10RC親睦
チャリティゴルフ大会 (ホスト)

於・ゴールド佐野カントリークラブ
R 6. 1 1. 1 5 (金) 夜間例会
於・ニューミヤコホテル館林

R 6. 1 1. 2 1 (木) 叙勲祝賀会
於・館林文化会館アザリアホール

対象者 関井 宏一

R 6. 1 1. 2 2 (金) 2025-26年度理事・
役員指名委員会
於・増喜

対象者 新井 保・野辺 昌弘・坂村 吉保
齊藤 要・田部井孝一・小暮 雅丈

小暮 高史・宮内 敦夫・小池 敏郎
 大澤 孝司・長柄 純・瀬山 欣春
 毛塚 宏・谷田川敏幸・石川 長司
 上野 和路・横田 善次
 オブザーバー 関井 宏一・小堀 良武
 本島 克幸・藤島 厚
 R 6. 11. 23 (土) 第38回たかさき能
 於・群馬音楽センター

対象者 長柄 光則
 米山記念奨学生 シェルパ・ニマ・テンディ
 R 6. 11. 24 (日) RLIセミナー パートⅢ
 於・前橋問屋センター会館

対象者 本島 克幸・藤島 厚・毛塚 宏
 山本 樹
 R 6. 11. 30 (土) 米山面接委員オリエンテー
 ション 於・ロイヤルチェスター前橋

対象者 飯塚 一成
 R 6. 11. 30 (土) 米山学友会忘年会
 於・ロイヤルチェスター前橋

対象者 飯塚 一成・長柄 光則
 米山奨学生 シェルパ・ニマ・テンディ
 R 6. 12. 6 (金) 年次総会
 於・ニューミヤコホテル館林

R 6. 12. 6 (金) 2025-26年度第1回
 理事・役員会(予定) 於・ニューミヤコホテル館林

R 6. 12. 7 (土) イルミネーション点灯式
 於・駅前ロータリー
 R 6. 12. 7 (土) イルミネーション点灯慰労
 会 於・吉川

R 6. 12. 8 (日) 第23回RYLA研修会
 於・前橋市第三コミュニティセンター
 R 6. 12. 20 (金) クリスマス家族例会
 於・ニューミヤコホテル館林

R 7. 3. 27 (木)～30 (日) インターアク
 ト海外研修 於・台湾
 R 7. 6. 21 (土)～25日(水) 国際大会
 於・カルガリー(カナダ)

一 幹 事 報 告 一

小堀 良武 幹事



1. 例会場・例会時間の変更

◆沼田RC

11月 5日(火)→ 休 会(定款第7条第1節(d)
 により)

11月26日(火)→ 夜間例会
 講演会(ロータリー財団地区補助金事業)
 「RECYCLE ACTION for Clothing」
 開 演 18:30
 会 場 利根文化会館

◆碓氷安中RC

11月21日(木)→ 休 会
 12月 5日(木)→ 休 会
 12月19日(木)→ 休 会
 12月26日(木)→ クリスマス夜間例会に変更

◆藤岡RC

11月14日(木)→ 桜苗木100本植樹事業(3年
 目)
 集 合 10:00(終了予定13:00)
 会 場 桜山公園

11月21日(木)→ 11月17日(日) 親睦旅行
 12月12日(木)→ 12月 1日(日)
 第25回少年少女合唱団群馬県フェスティバル
 開 場 12:30 開 演 13:00
 会 場 藤岡市・みかぼみらい館

12月19日(木)→ 12月17日(火) 年次総会・
 クリスマス例会
 点 鐘 18:30
 会 場 埼玉国際ゴルフ倶楽部
 12月26日(木)→ 休 会

2. 会報、週報

◆大泉RC → 10月会報

◆館林ミレニアムRC → 10月会報

3. その他

◆ガバナー事務所

①ガバナー月信11月号のご送付
 ガバナー事務所HPからもダウンロードできるよう
 となっております。

https://www.rid2840.jp/mori/g_gesshin.html

◆第4分区Bガバナー補佐

月信原稿執筆のお願い

【掲載月】2025年1月号

【内 容】クラブ紹介

【締切日】11月29日(金)

◆館林市役所

叙勲祝賀会のご案内

【日 時】11月21日(木) 14:00開会

【会 場】館林市文化会館 アザリアホール

【会 費】1,500円(当日受付にて)

【対象者】会長

◆館林商工会議所

「商工たてばやし No.491」のご送付

— 委員会報告 —

10クラブチャリティゴルフ協力のお願い
クリスマス例会IMのお知らせ



親睦活動委員会 根岸 利正 委員長

例会出席報告



出席・ニコニコBOX委員会 磯野 哲也 副委員長
通算3211回例会

会員数	55名
出席率算出会員数	52名
出席者数	29名
欠席者数	23名
出席率	55.77%
前前回修正	83.02%~88.68%

— ニコニコBOX —

☆関井 宏一会長 頂きました

本日は高瀬光博様卓話ありがとうございます。

☆本島 克幸副会長 頂きました

高瀬さま、卓話ありがとうございます。

☆坂村 吉保会員 大変頂きました

この度はからずも瑞宝双光章をいただきました。長年学校医を勤めたことに対して受章だと思います。

☆齊藤 要会員 大変頂きました

坂村先生、永年の職業奉仕、社会奉仕の結果の叙勲誠

におめでとうございます。瑞宝双光章、誠にありがとうございました。

☆小暮 高史会員 大変頂きました
坂村先生、叙勲おめでとうございます。健康にご留意され益々のご活躍を祈念いたします。

☆横田 善次会員 頂きました
本日、郷土史研究家、高瀬 光博様ようこそロータリーに！

☆山本 樹会員 頂きました
本日もロータリー財団の寄付でまわらせていただきます。また、坂村会員の瑞宝双光章受章おめでといございます。

— 卓話 —



プログラム健康増進委員会 今泉 始宏 委員長



郷土史研究家 高瀬 光博 様

歴史散歩の会、高瀬と申します。今回2度目ですが、よろしくお願ひします。今回もまたお招きいただきありがとうございます。

今日は、最期の館林城主秋元氏についてお話ししたいと思います。秋元氏は藤原氏の後裔で名族宇都宮氏を祖とし、上総国周淮群秋元荘(千葉県君津市)を領したので、秋元苗字としたといひます。今も秋元氏の伝承では、小糸城(秋元城)は秋元宗家の居城で、弟の家系が継ぎ、兄の家系は秋元の地を出て、江戸城で徳川の老中と

して仕えたとの伝承があります。秋元城は戦後時代の山城で里見氏の家臣であった秋元義正が里見義豊の命により1508年に築城したとされています。その後、宗家を継いだ秋元義久は1564年国府大の第二次国府大の戦いのち、北条氏に攻められ自害しました。宗家断絶です。民間伝承では、義久の父が義正ですが、源石総集説では祖父になっています。もう一方の秋元景朝、長朝の譜系は徳川に仕え、幕末まで大名として存続し、明治には、華族に列しています。お手元の資料を確認ください。こちらが千葉県君津市にある秋元城跡の全景です。こちらが秋元城の入り口で、左から登っていきます。こちらは近くにある秋元家の菩提寺妙喜寺で、1508年秋元義正により開かれたとされ、秋元家の墳墓、位牌、過去帳、陳幕があります。こちらは妙喜寺にある秋元氏の墓です。左の石碑は、文久3年1863年とあり、秋元家古墳の地と書いてあります。この時期、十代館林城主秋元志朝公の名代として家臣が訪れた記録があり、その時建てたものと思われる。また、こちらは秋元城から4〜5キロメートル離れている秋元氏の菩提寺天南寺です。境内は広大な敷地です。天南寺は1460年秋元一政が祈願所とし、1470年堂宇を建立したとされます。こちらは天南寺にある秋元義正夫妻の五輪塔です。このほか、天南寺には幕臣となった第五代秋元喬房、第四代秋元喬知、秋元兼義、義正、秋元義豊の位牌があります。この後は幕臣となった秋元永朝の譜系についてお話ししたいと思います。秋元氏が仕えていた里見氏は覇権争いがあり、北条氏という敵の侵略により秋元城陥落の20年前に移り住もうとする動きがありました。そして、秋元城を離れた秋元景朝は、武蔵深谷城主である上杉憲盛に仕え深谷上杉氏の家老となっています。こちらは深谷市にある秋元氏館跡です。また、正室には当時の関東管領上杉憲正の養女を迎えました。後に、上杉憲正は北条氏に敗れ越後の長尾景虎を頼り、景虎を養子にし、関東管領職も譲っています。系図は、秋元景朝と上杉謙信の関係です。上杉憲正を介して景朝と謙信は義兄弟となります。こちらは深谷市にある秋元氏が建てた寺で、景朝、長朝の墓がある元誓寺です。1587年景朝が死去すると、長朝が相続します。後に長朝は幕臣となり、初代秋元藩主となります。豊臣秀吉の小田原征伐の時には、深谷上杉氏は北条氏に従属していたため、征伐後秋元氏は領地を失いますが、1592年初めに、徳川家康に仕えることとなり、しだいに累進して以前領有していた上野の国群馬郡総社に居し、六千石を領します。こちらが幕

臣となった秋元家系図です。こちらが総社にある秋元山江月院光厳寺です。山号は秋元氏の姓、院号は長朝の戒名、寺号は長朝の母の戒名光厳院殿より付けられました。こちらは光厳寺内の宝塔様山古墳の上にある秋元氏歴代の墓所で、歴代藩主の墓石は上野寛永寺の支院の一つ護国院にありましたが区画整理による本堂移設工事により、改造することになりこちらに移されました。こちらは長朝が父である景朝の菩提を弔うために建立した総社にある元景寺です。境内は勝山城跡地で長朝は隣接した場所に総社城を築き居城とします。こちらが景朝の墓です。こちらが光厳院の墓です。こちらは隣にある淀君の墓と伝わる墓所です。淀君がここ総社に来たいきさは、大坂夏の陣のおり、長朝の陣中に飛び込んできた女性をかかまって、ここ総社に連れてきたとの言い伝えがあります。元景寺には淀君が乗ってきた籠の引き戸が一枚と正絹の大内掛けが伝わっています。総社藩主となった長朝は、利根川から用水を引く工事を始めました。これが天狗岩用水、世界かんがい施設遺産で、その名の由来は天狗の手助けがあったとの伝説からです。天狗岩用水の完成により、領地は六千石から一万石になりました。その後、300年間は干ばつの憂いなく、米の収穫量も著しく増加し、農民の生活は安定しました。農民は長朝に感謝の意を込めて、172年後光厳寺のご霊廟の前庭に力田遺愛碑、長朝が農民を愛し愛されていた碑を建立しました。長朝の子泰朝、第二代秋元藩主は、父とともに家康に仕え、重く用いられました。泰朝は大坂夏の陣においても活躍し、家康が亡くなったときには、本多正純とともに久能山に登っています。のち甲斐の国谷村藩(山梨県都留市)一万八千石となります。その後、泰朝は1636年には日光東照宮の造営で総奉行を勤めました。秋元家四代藩主は喬朝です。喜朝は、九歳で家督を継ぎ、初めて四代将軍家綱に拝謁し、その後五代将軍徳川綱吉、六代将軍家宣の二代に渡って仕え、石高も谷村藩一万八千石から次々に加増を重ね、1704年、五万石を領し武蔵川越に移封しました。その後も加増し六万石となります。第七代藩主は秋元涼朝で、当時老中の涼朝は、教科書でも出てくる田沼意次の権勢が務まるのを不快に思って、意次と殿中ですれ違ったとき、挨拶を欠いたのは老中に対する礼を失っていると、非礼を咎めました。その後田沼意次の権勢が上がり、涼朝は抗議の意として老中を辞任します。しかしながら、その後涼朝は川越から出羽山形藩六万石に転封、左遷されることになりました。これは、田沼意次との対立の背景だと言われて

います。第十代藩主が志朝で、志朝の代に上野の国館林藩に移封します。この時、山形藩で芋を煮てふるまったという記録が芋煮会の起源となっていますとする説があります。志朝は毛利家出身だったため、幕府から内通の嫌疑を受け、家督を譲って強制的に隠居させられることとなります。しかしその後も、藩の実権を握り長州征伐では、幕府、朝廷、毛利家の仲介役を務めています。こちらは館林赤生田町にある永明寺です。ここには志朝を生き神様として祀った秋元宮があります。赤生田村は水害や灌漑の影響を多くこうむってきました。志朝は、村民の困窮の様子や田畑の実情を調査し、収穫量に応じた租入額を定めただけでなく、1856年の大水の時には握り飯や味噌などを積んだ救助船を出し村民の救済を行ったと伝えられます。最後の館林藩主が、礼朝で、礼朝は戊辰戦争で関東の藩で真っ先に官軍に参加。上野鎮定をはじめ、野州出流山や奥州にも転戦して、戦功を挙げました。明治維新後、戊辰戦争での戦功により、一万石の禄を下賜され、礼朝は藩籍交換で館林藩知事に転じるとともに、華族に列し廃藩置県まで藩知事を勤めました。こちらは皆様もご存じの旧秋元別邸で、十二代興朝、十三代春朝が別邸として使用しました。以上で終わります。ご清聴ありがとうございました



矢島 孝昭 S・A・A

－本日のお食事－



つけ麺



- ◆例会日 毎週金曜日 12:10 より
- ◆例会場 ニューミヤコホテル館林（館林市文化会館内）
館林市城町 3-1 TEL0276-50-1541
- ◆事務所 館林信用金庫本店内
館林市本町 1-6-32 TEL・FAX 72-8181
- ◆E:mail tatebayashi.rc@cc9.ne.jp

- 第 2840 地区ガバナー 森 末廣
- 会 長 関井 宏一 副会長 本島 克幸
- 幹 事 小堀 良武 副幹事 藤島 厚
- 会報 委員 齊藤 一則 森田 信一郎
- 発行責任者 関井 宏一 編集責任者 齊藤 一則